

令和 2 年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名

豊丘村

No.	事業項目	事業名
1	みんなの暮らしを守る 森林づくり	長沢線 田村原 景観整備事業
事業費 960,300円 (うち支援金: 696,000円)		

事業目的

(1) 地域の森林・林業の現状と課題

道路沿線の里山については、地権者及び地域が手入れを行い維持管理してきたが、少子高齢化により担い手が不足してきており、手入れが行き届かず、荒れて景観を損なってしまっている。

また、当事業地 長沢線 田村原には、果樹から花まで様々な観光農園が多くあり、初夏から冬まで多くの観光客が利用するアクセス道路になっているが、前述のとおり景観を損ねており、訪れる人々を迎え入れる環境にはほど遠い状況である。

(2) 本事業の目的

当事業地の山林の整備を実施し景観を整備することで、地域とともに、観光地に訪れる人々に好印象を与えることで、豊丘村全体のイメージアップを図ることを目的とする。

事業内容

(1) 実施場所 村道長沢線 田村原

(2) 対象 村道沿線の荒廃森林

(3) 実施方法

長沢線沿線の民有林の整備を実施。

計画面積：0.15ha

施業方法：除間伐・枝打

- ・道路へ枝が張り出している木の伐採や下層木の除伐の実施
- ・針葉樹を中心に残し、道路沿い立木の枝打の実施

(4) 事業目標及び当年度事業量

①全体計画（平成 30～令和 4 年度）

全体計画面積：約 0.3ha×5 年間＝約 1.5ha

②令和 2 年度実績 0.15ha

事業着手前



事業着手後



事業効果

(1) 事業実施の効果

中段地帯の主要路線となる長沢線を景観整備したことで、当事業地沿いの村道を利用する多くの住民に、森林整備の必要性を伝えることができた。更にこれからは行楽シーズンを迎え、付近の観光農園である「ダリア園」や「アイリス園」、「長沢りんご村」や「市田柿村」などを訪れる観光客に、整備した森林の魅力をアピールし、好印象を与えることができる。また、周辺地区の山林が整然と整理されたことで、有害鳥獣の被害抑止と不法投棄現場の解消・減少に繋げることもできた。

(2) 継続性

当事業による荒れた山林の整備により、これまでより地域の維持管理作業が容易となるため、良好な景観の維持が期待できる。また、良好な環境の創出は、他地域のモデルとなり、横展開が期待できる。

(3) 普及性

当事業地は観光地へのアクセス道路であるため、訪れる人々に目につきやすく、事業の効果が見える形で発現されるものと期待される。

事業の検証及び評価

(1) 目標に対する成果の状況

事業実施により、道路沿線が広く明るくなったことで、景観が良好となるとともに有害鳥獣対策や不法投棄の防止など防犯環境が向上した。また、選木した針葉樹・広葉樹を残し、森林の持つ本来の機能を高めるとともに、倒木の危険を有する危険木等を除去したことで、防災面でも安心感が得られ、地区住民から大きな評価を得ることができた。

(2) 課題

整備後の森林を良好な状態で維持管理していくことが課題となっており、地元主体の継続的な除伐等、実施体制の構築に向けた仕組みづくりを村でサポートしていく必要がある。

(3) 今後の取組方向

事業を現行どおり継続する

今回整備した長沢線 田村原は生活道路としてだけでなく、観光農園である「ダリア園」や「アイリス園」、「長沢りんご村」や「市田柿村」などへのアクセス道路としても利用されているため、付近の未整備森林について、今後も継続して実施していきたい。

事業内容を見直して継続する

(見直し内容及び今後の事業実施見込について記載)

事業を継続しない

(継続しない理由を記載)